

JA綱領 JA木曽のめざすもの

地域農業の振興に
よって
食と緑と水を守る

環境・文化・福祉への
貢献によって豊かな
地域社会を築く

JAへの参加と連帯に
よって
協同の成果を実現

自主・自立、民主的運
営による
JAの健全経営

協同の理念と実践を
通じて
生きがいを追求

実践

長期ビジョン

目指す姿2030

農業と協同の力で木曽の未来をささえます

農業：持続可能な
木曽農業の実現

くらし：木曽地域における組
合員とJAの役割発揮

JA：持続可能な
JA経営基盤の確立

戦略

中期計画（2025～2027）

基本目標

農業 地域農業の維持・発展と
農業振興を通じた地域社会への貢献

くらし 総合事業と協同の力で
くらしやすい地域社会の実現

JA 経営基盤強化により地域
社会に貢献できる元気なJA

第①テーマ

販売力強化とコスト
削減による農業所
得増大への挑戦

第②テーマ

持続可能な農業
生産基盤の維持

第③テーマ

「食」と「農」を基軸
とし、協同活動を通じた組合員との
つながりづくり

第④テーマ

協同活動を通じた事
業利用の普及と事業
運営効率化による組
合員メリットの創出

第⑤テーマ

不断の自己改革の
実践とJA版人的資本
経営を基軸とした経営基
盤強化

J A 木 曽 基 本 目 標

農 業

地域農業の維持・発展と
農業振興を通じた地域社会への貢献

第1
テーマ 販売力強化とコスト削減による農業
所得増大への挑戦

重点施策

- ①農業収入増加に向けた販売力強化と生産量拡大
 - ・農業収入アップに向けた営農指導の充実
 - ・販売チャネルの拡大
 - ・気候変動に対応した生産品目・優良品種の栽培提案
- ②生産コスト低減
 - ・省力資材の活用による資材量削減と省力技術の活用による労力削減、スマート農業等の技術指導提案
 - ・共同購入等による資材価格の低減
 - ・生産資材配送体制の検討

第2
テーマ 持続可能な農業生産基盤の維持

重点施策

- ①農業の担い手育成と労働力確保
 - ・行政と連携した新規専業就農者の育成支援
 - ・振興品目による多様な担い手の増加推進
- ②農地の維持
 - ・行政と連携した農地を維持するための環境づくり
- ③安心して営農継続できる経営支援
 - ・農業経営分析による経営支援
 - ・農家収入増加に向けた提案
 - ・ニーズに応じた農業労働力支援
- ④組合員の生産意欲を維持するための取り組み
 - ・有害鳥獣、病虫害対策

く ら し

総合事業と協同の力で
くらしやすい地域社会の実現

第3
テーマ 「食」と「農」を基軸とし、協同活動を通じた組合員とのつながりづくり

重点施策

- ①組合員との対話活動を通じたアクティブ・メンバーシップ強化
 - ・組合員との対話による意思反映の取り組み強化
 - ・正組合員の運営参画促進と協同活動参加に向けた環境整備
 - ・准組合員のニーズ把握と意思反映方法の明確化
 - ・組合員の現状把握と各世代のニーズを踏まえた関係性構築
- ②「食」と「農」を通じた各種活動の実践
 - ・国消国産運動の展開による「食」と「農」に対する理解醸成と事業利用につなげる活動
 - ・「食」と「農」を通じた全世代型食農教育の展開
- ③協同活動の主役となる次世代正組合員の拡大
 - ・正組合員がメリットを実感できる施策の構築
 - ・新規就農者、定年帰農者、多様な担い手との関係性構築
- ④「農業振興の応援団」となる准組合員の拡大
 - ・准組合員がメリットを実感できる施策の構築
 - ・JAへの認知・理解・共感を目的とした食と農の情報発信と食農教育の体験機会の提供
- ⑤行政・地域組織等の地域課題を共有する関係者との連携強化
 - ・地域共生社会の一員として地域活性化・社会貢献活動への取り組み

第4
テーマ 協同活動を通じた事業利用の普及と事業
運営効率化による組合員メリットの創出

重点施策

- ①信用事業の取り組み
- ②共済事業の取り組み
- ③生活購買事業の取り組み
- ④福祉事業の取り組み

J A

経営基盤強化により
地域社会に貢献できる元気なJA

第5
テーマ 不断の自己改革の実践とJA版人的資本
経営を基軸とした経営基盤強化

重点施策

- ①事業量確保に向けた戦略強化
 - ・経営環境の変化を捉えた事業戦略の策定と実践
 - ・事業計画の実効性確保に向けた経営資源の再配分
 - ・事業量確保に向けた事業計画の着実な実践
 - ・目標管理手法の標準化による進捗管理の徹底と改善策の策定と実践
- ②業務効率化による生産性向上と労働力確保
 - ・費用対効果に裏付けされた投資判断と効果検証
 - ・経営資源の適正配分による事業横断的な業務効率化の実施
- ③JAを支える経営基盤強化と経営リスク管理体制の構築
 - ・複数階層による経営リスク管理態勢の構築
 - ・事業継続に向けた組織形態の継続的な検討
 - ・組合員構成の均衡に向けた取組の実施
- ④安定した経営基盤維持に向けた人材戦略
 - ・多様な人材、働き方に対応する採用の進化
 - ・総合事業運営における働きやすい職場環境の構築
 - ・人的資源の再配分と外部活用（拡張労働力）の検討
- ⑤総合事業を支える専門的知識と見識を兼ね備えた人材育成
 - ・総合事業に対応できる職員育成
 - ・協同組合理念に共感し協同活動を実践できる職員教育
 - ・専門的知識を有する人材育成

自己改革の実践に向けた組合員の意思反映施策

- ① 正組合員宅の訪問・対話
- ② 地区別懇談会
- ③ 組合員アンケート(R9)
- ④ 組合員の意見を聴くはがき
- ⑤ 組合員とJA職員の交流活動
- ⑥ 運営委員モニター制度
- ⑦ 女性部員モニター制度